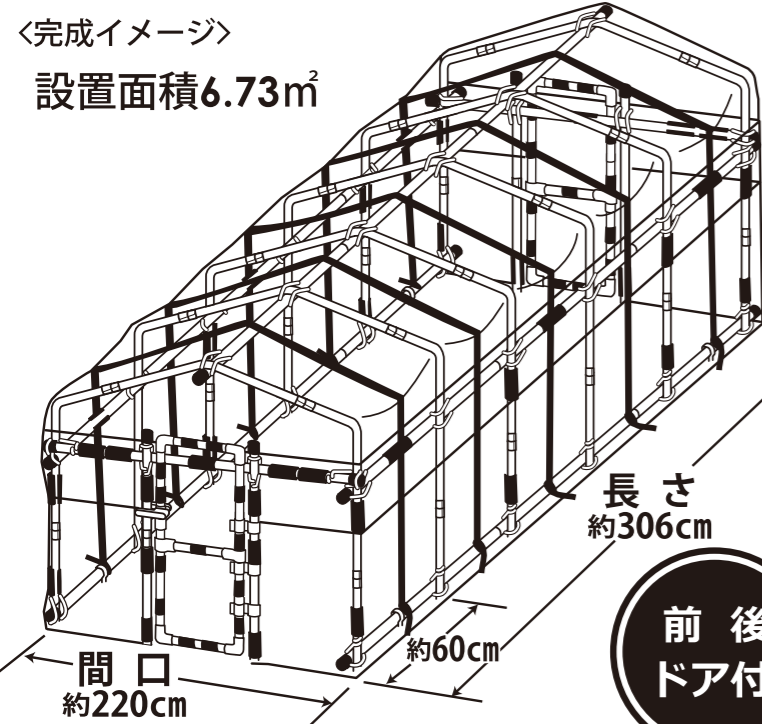


組み立て前に、お客様にて準備するもの

※次の道具は組み立て時に必要になるもので製品には含まれておりません。組み立て作業を開始する前にお客様にてご準備ください。

手袋、ハンマー、スコップ、巻尺、キャタツ(台)、ハサミ又はカッター、プラス(+)ドライバー



ダイムハウス ドア付

2坪用 組み立て説明書

部材梱包内容を必ず確認してください。

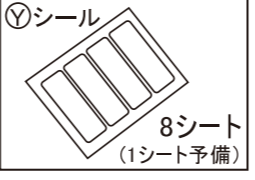
⚠️ 組み立て上の注意

- パイプや部品などの先端でケガをする事がございますので、必ず手袋などを着用の上、組み立て作業を行なってください。
- 無理な姿勢などによる転倒やケガを防止するため、必ず2人以上で組み立て作業を行なってください。
- 変型、落下の原因になりますのでダイムハウスドア付の上には乗らないでください。
- 設置場所によっては、付属のらせんピンで不十分の場合は、別途補強を行なってください。

【部材一覧表】※ビニール表面の白い粉は、ビニールのくっつきを防止するための粉です。原材料はコーンスターチ(トモロコシ)ですので害はありません。

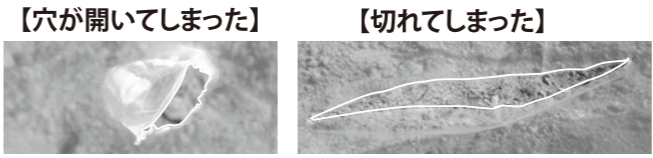
Ⓐ 脚パイプ(先端ツブシ) マジックライン 16本 φ19×1350mm スチールパイプ樹脂コーティング、ポリエチレン	Ⓑ 肩パイプ 「●」印字 12本 φ19×1250mm スチールパイプ樹脂コーティング	Ⓒ ヤネパイプ 6本 φ19×1250mm スチールパイプ樹脂コーティング	Ⓓ ツマ面 縦パイプ 4本 φ19×650mm スチールパイプ樹脂コーティング	Ⓔ ツマ面 横パイプ 「●」印字 4本 φ19×1085mm スチールパイプ樹脂コーティング	Ⓕ 通しパイプⅠ 「●」印字 10本 φ19×1020mm スチールパイプ樹脂コーティング
Ⓖ 通しパイプⅡ 「●」印字 5本 φ19×1020mm スチールパイプ樹脂コーティング	Ⓗ ドア用パイプ 横 6本 φ19×600mm スチールパイプ樹脂コーティング	Ⓘ ドア用パイプ 縦 8本 φ19×800mm スチールパイプ樹脂コーティング	Ⓣ 側面ビニール 2枚 約0.1mm×150cm×4.6m 農業用ビニール	Ⓚ ヤネビニール 1枚 約0.1mm×330cm×4.4m 農業用ビニール	Ⓛ ドア用ビニール 2枚 約0.1mm×185cm×1m 農業用ビニール
Ⓜ 中ジョイント 50本(6本予備) (うち5本は連結時使用) φ19mm用 スチールパイプ	Ⓝ パッカー 76個 φ19mm用 ポリエチレン、スチール	Ⓟ クロスバンド 40本(2本予備) φ16-20mm用 スチール	Ⓟ 平キャップ 18個 φ19mm用 ポリエチレン	Ⓡ らせんピン 4本 スチール	Ⓡ ハウスバンド 5束 7m ポリプロピレン
Ⓢ 打ち込み杭 1本 φ20×900mm スチールパイプ樹脂コーティング、PE	Ⓣ エルボ 8個 φ19mm用 ABS	Ⓤ Tジョイント 4個 φ19mm用 ABS	Ⓡ 蝶番 6個 φ19mm用 ABS	Ⓣ 取っ手部品 2個 φ19mm用 ナイロン	Ⓛ ネジ 54個 スチール

ⒷⒸⒹⒺⒻⒼⒽⒾⓉⓀⓁⓃⓅⓇⓉⓊⓇⓉⓈⓉⓁは「Aセット」の箱に入っています
ⒶⒻⒼⓈは「Bセット」の箱に入っています

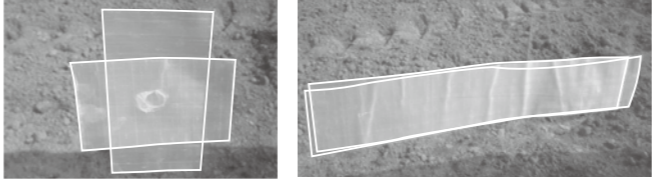


ダイムハウスを長く 知っておいていただきたいこと

施工中または、ご使用中にビニールが破れてしまった場合



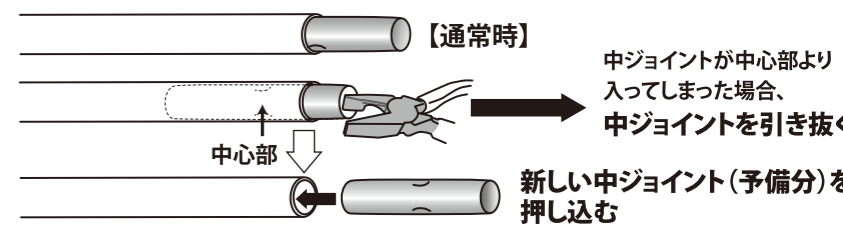
補修テープ貼り付け後



ハウスの設置場所や環境によって、強風にさらされると、ビニールが破損する場合があります。その場合、**補修**をすることで長くご使用いただけるようになります。「ハウスビニール補修用テープ※」を使い、破損部分の**内側と外側**にしっかりと貼り付けて補修してください。
なるべくシワにならないように補修してください。テープを貼る所はしっかり汚れや表面の粉(ビニールの表面の粉は、コーンスターチです)を落としてから補修を行なってください。

※補修テープは別途販売店などでお買い求めください

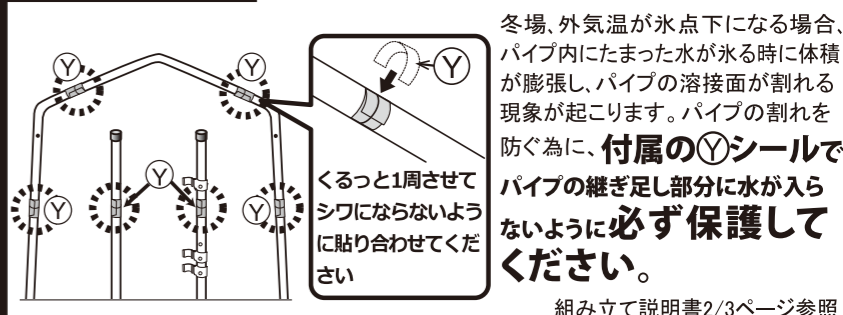
組み立て中に中ジョイントがパイプの奥に入ってしまった場合



中心部より中ジョイントが入ってしまった場合、中ジョイントを引き抜き、新しい中ジョイント(予備分)を押し込む

中心部より中ジョイントが入ってしまった場合、ペンチなどで中ジョイントを引き抜き、新しい予備の中ジョイントを差し込んでください。

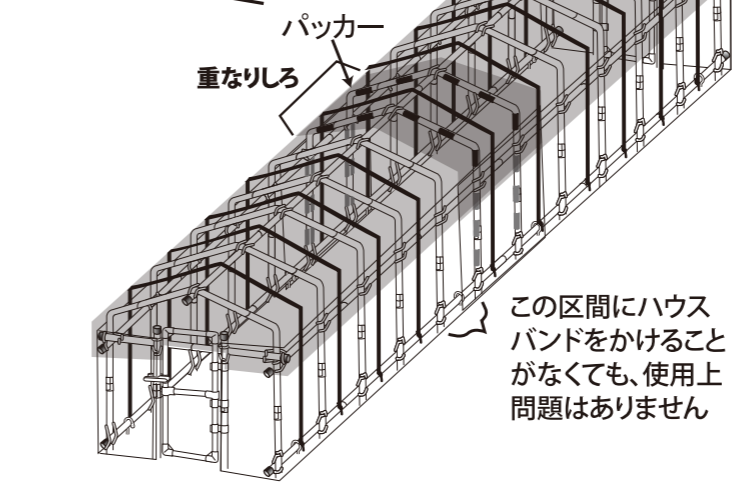
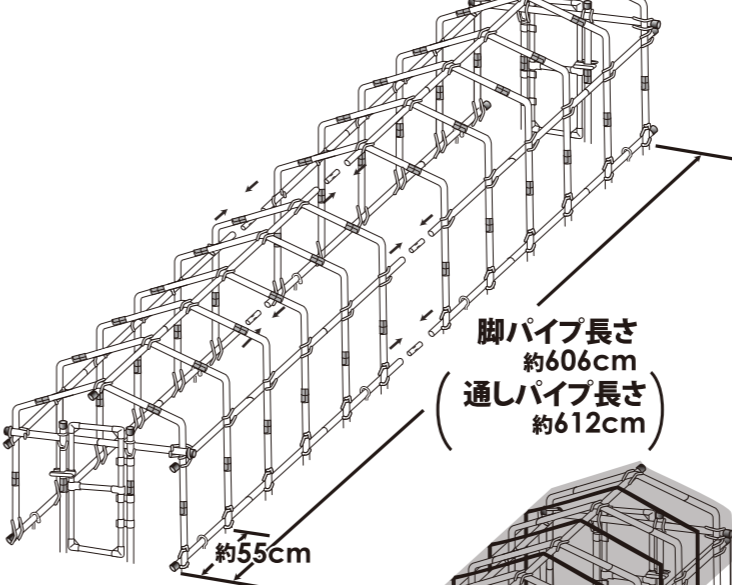
⚠️ 重要 冬の凍結によるパイプ割れ防止



組立て説明書2/3ページ参照

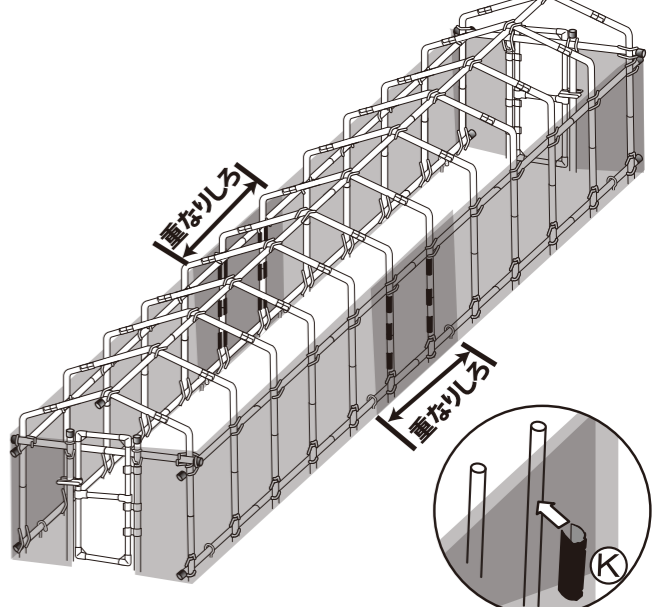
ダイムハウスドア付は2セットでの連結ができます

【本体の組み合わせ】



側面ビニールの組み合わせ

側面ビニール2セットを下図のように重ね合せ、パッカーでたるみが無いように固定します



ヤネビニール(脚パイプ間)の組み合わせ

2枚のヤネビニールを重ね、重なりしろ両端をしっかりとパッカーで固定してください。

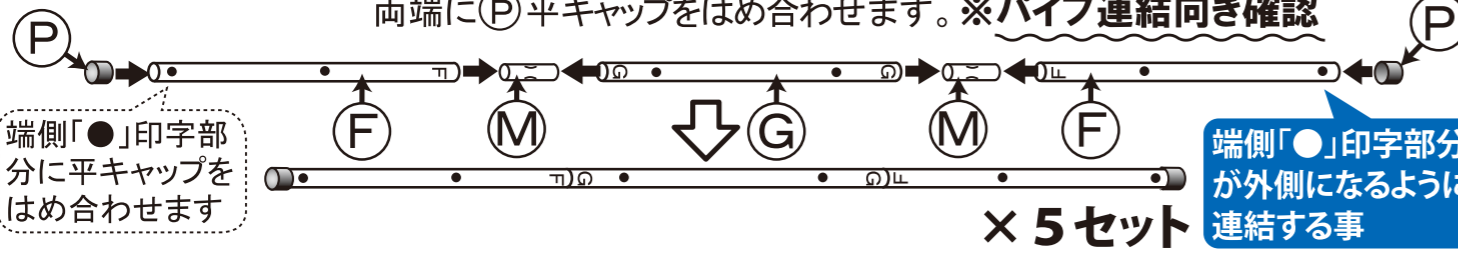
2セットで連結する場合、部材が余ります。余った部品やパイプなどは補強用としてご使用ください。

この区間にハウスバンドをかけることなくても、使用上問題はありません

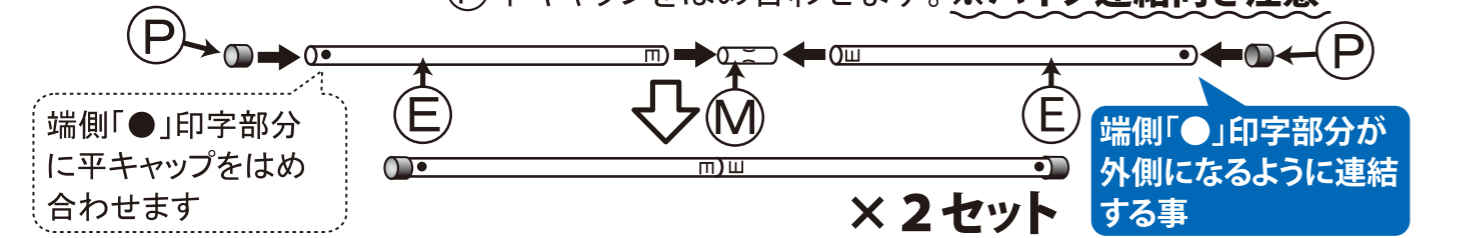
ダイムハウス ドア付 2坪用 組み立て説明書 ※イラストはイメージです。

【部材の組み立て】

通しパイプの連結 1. F通しパイプ I と G通しパイプ II を M 中ジョイントで下図のように連結し、両端に P 平キャップをはめ合わせます。※パイプ連結向き確認

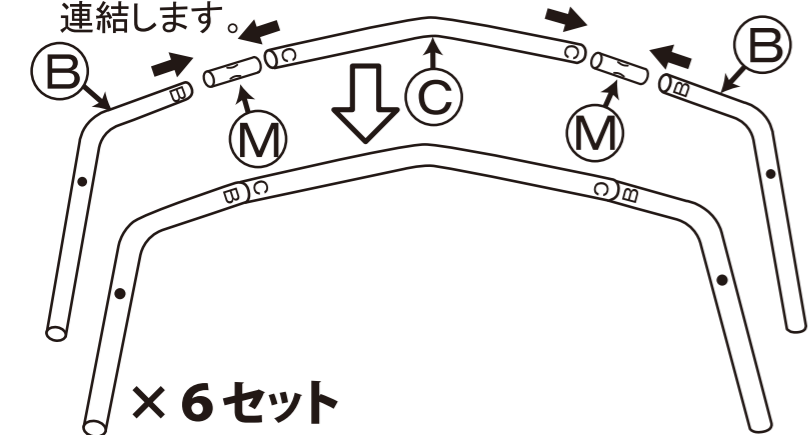


ツマ面横パイプの連結 2. 1と同様に E ツマ面横パイプ 2本を M 中ジョイントで連結し、両端に P 平キャップをはめ合わせます。※パイプ連結向き注意



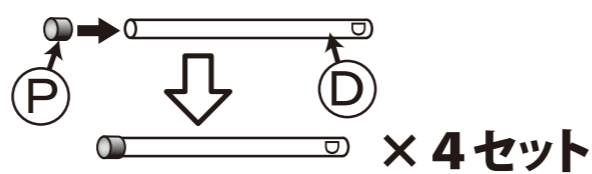
肩パイプとヤネパイプの連結

3. B 肩パイプ 2本と C ヤネパイプを M 中ジョイントで連結します。



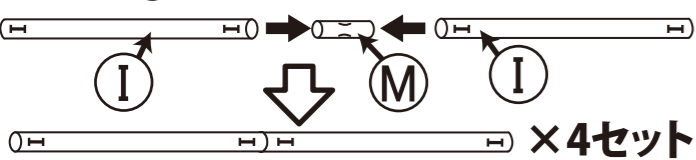
ツマ面縦パイプ+キャップ連結

4. D ツマ面縦パイプ片側に、P 平キャップをはめ合わせます。

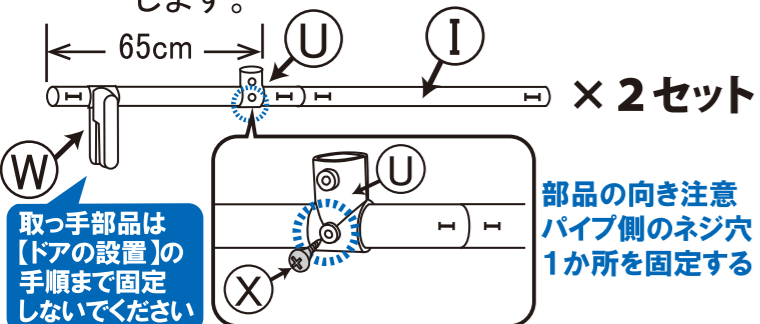


ドア部品の組立て

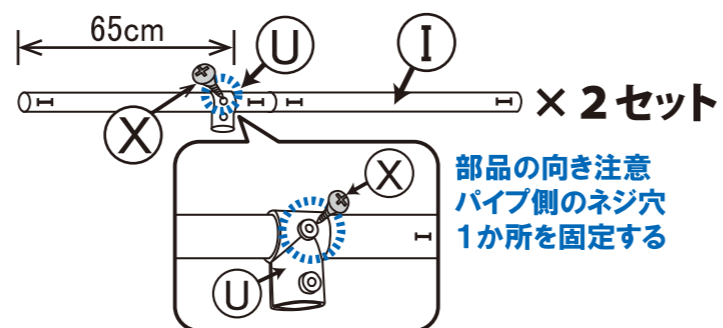
5-1. 1 ドア用縦パイプを連結します。



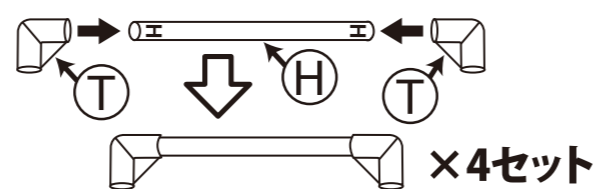
5-2. 1に W 取っ手部と U Tジョイントを通し、X ネジで U Tジョイントを1か所固定します。



5-3. ①に U Tジョイントを通し、X ネジで U Tジョイントを1か所固定します。

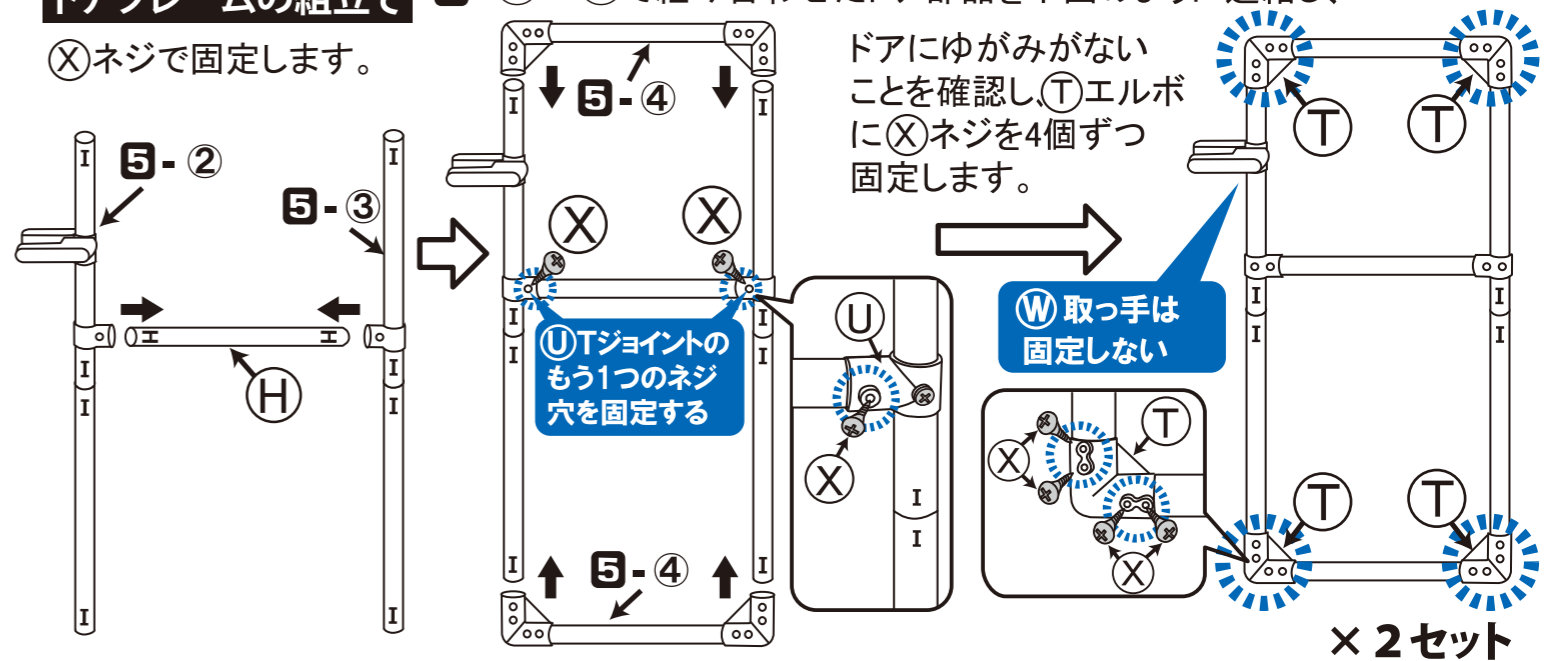


5-4. H ドア用横パイプ両端に T エルボをはめ合わせます。



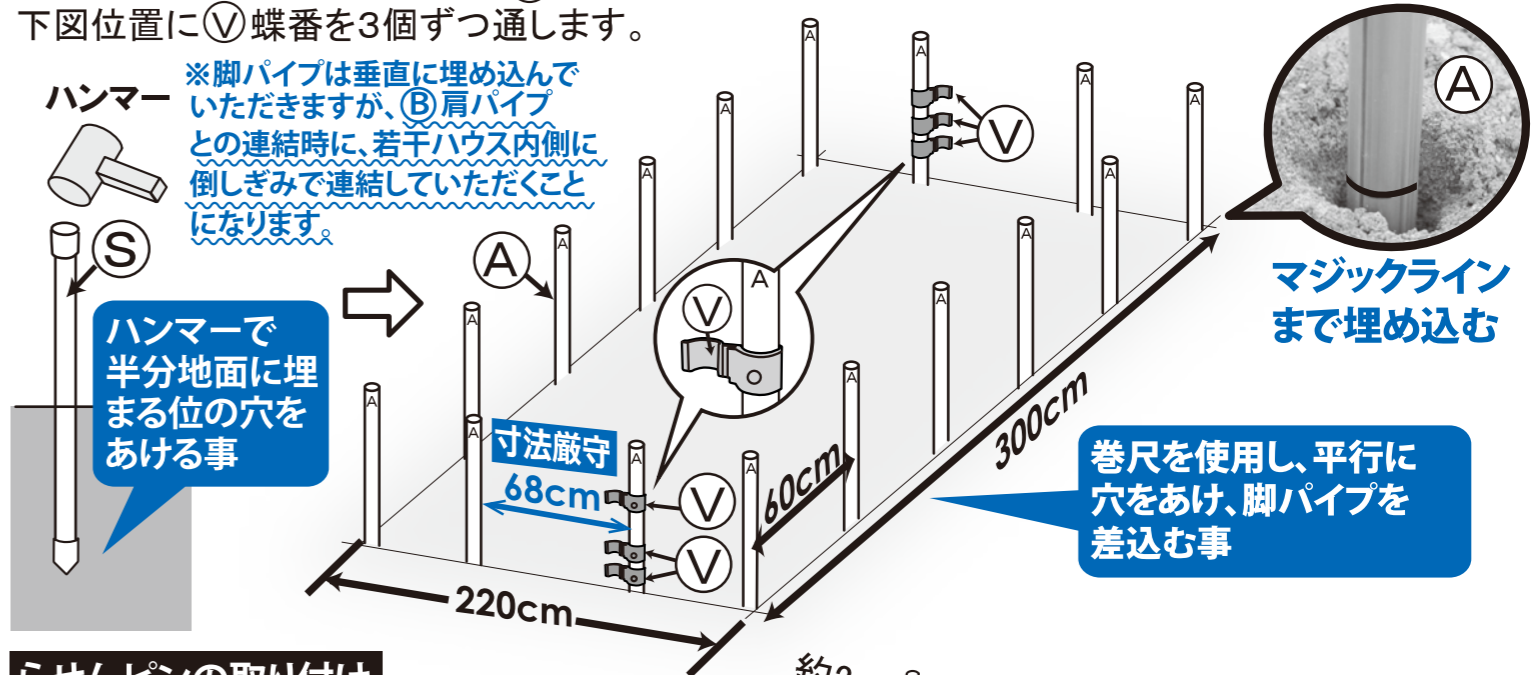
ドアフレームの組立て 5-1 ①～④で組み合わせたドア部品を下図のように連結し、

X ネジで固定します。



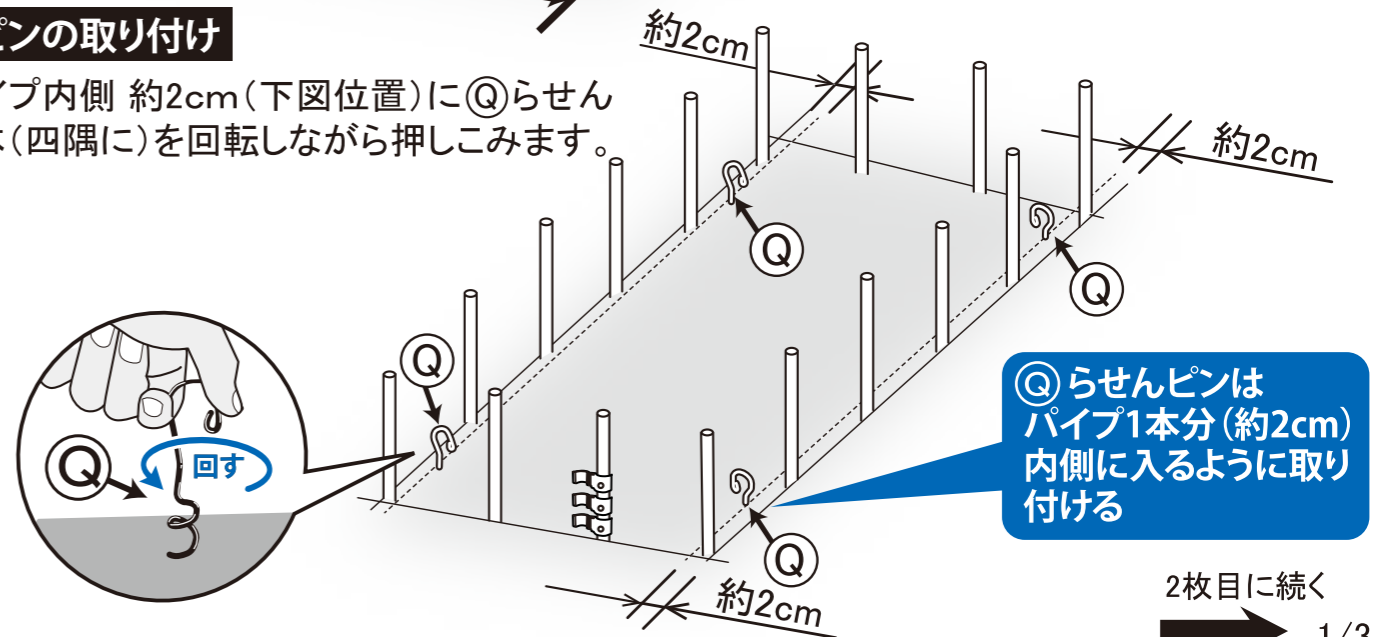
設置地面の穴あけ+脚パイプ埋め込み S 打ち込み杭で、A 脚パイプ埋め込み位置

(完成イメージ参照)に穴をあけ、A 脚パイプをマジックラインまで埋め込み、ツマ面(前・後)下図位置に V 蝶番を3個ずつ通します。



らせんピンの取り付け

A 脚パイプ内側 約2cm(下図位置)に Q らせんピンを4本(四隅に)を回転しながら押しこみます。

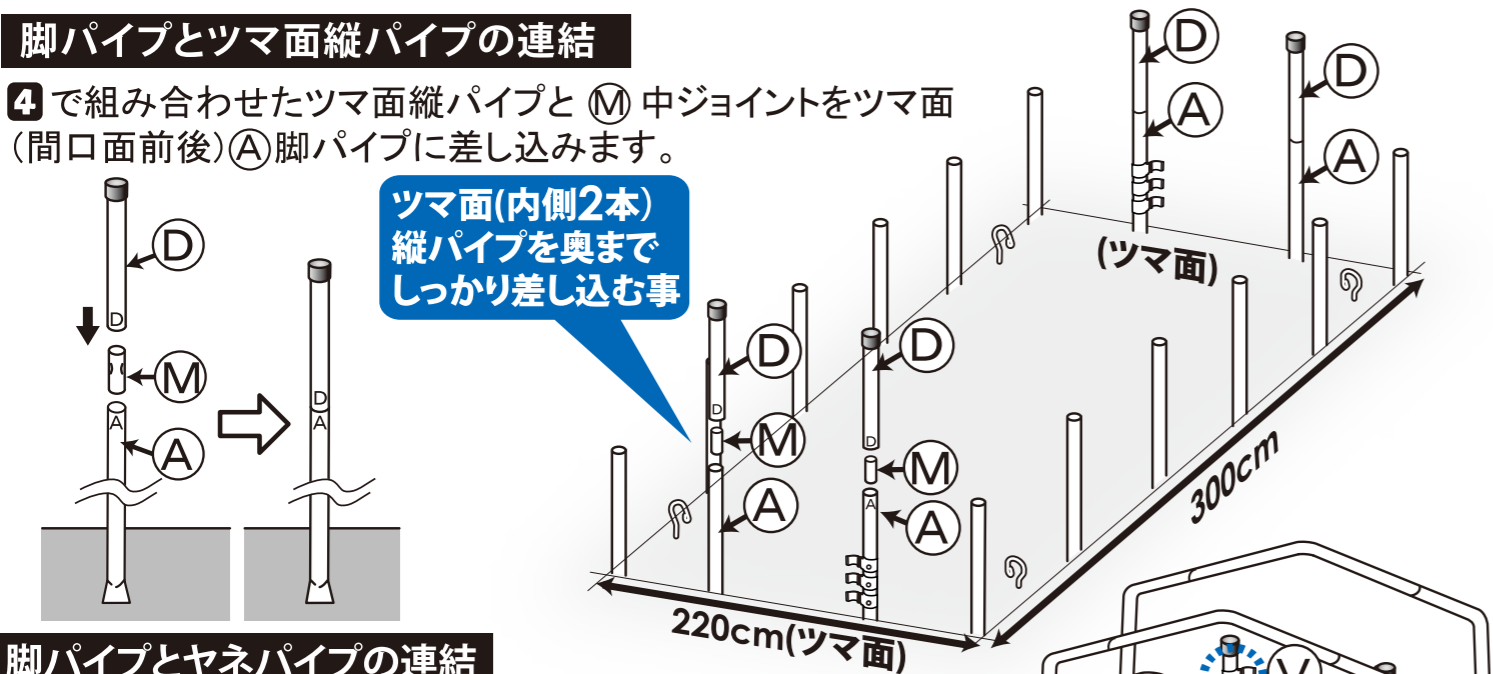


2枚目に続く

脚パイプとツマ面縦パイプの連結

④で組み合わせたツマ面縦パイプと(M)中ジョイントをツマ面(間口面前後)①脚パイプに差し込みます。

ツマ面(内側2本)縦パイプを奥までしっかり差し込む事



脚パイプとヤネパイプの連結

③で組み合わせたヤネパイプと(M)中ジョイントを下图のように①脚パイプに差し込み、(V)蝶番1個を(D)ツマ面縦パイプに移動します。

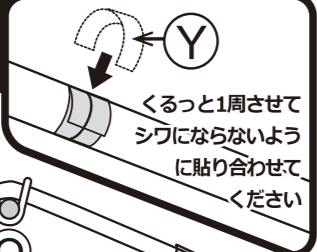


フレームのねじれは使っていないパイプで軽くたたいて形を整えてください

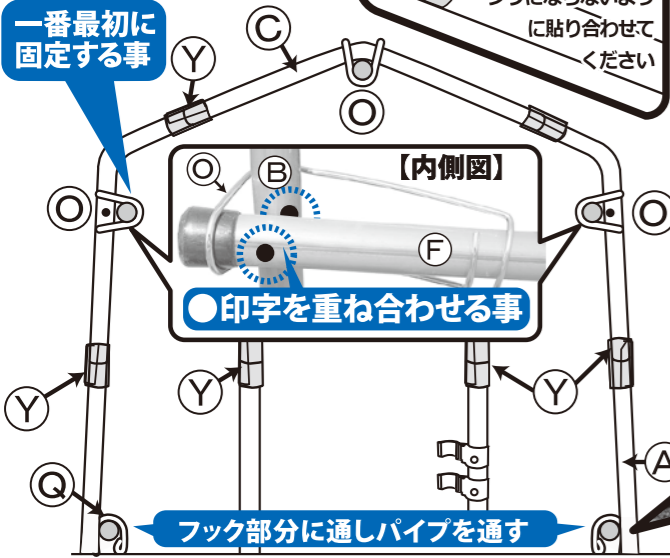
通しパイプとツマ面横パイプの連結

(B)肩パイプと(C)ヤネパイプの●印字部分に①で組み合わせた通しパイプ3本を◎クロスバンドで固定し、地面側の◎らせんピンに①の通しパイプ2本を通します。(クロスバンド結束方法参照)

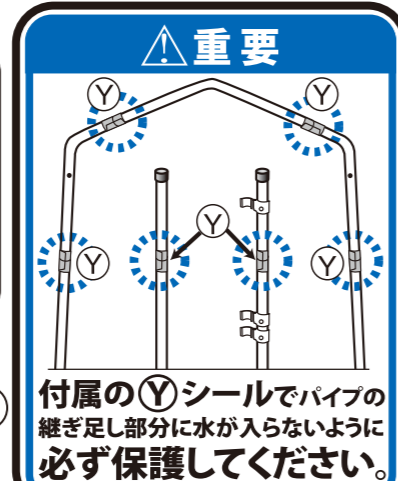
接続部分の保護



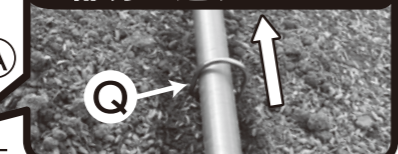
一番最初に固定する事



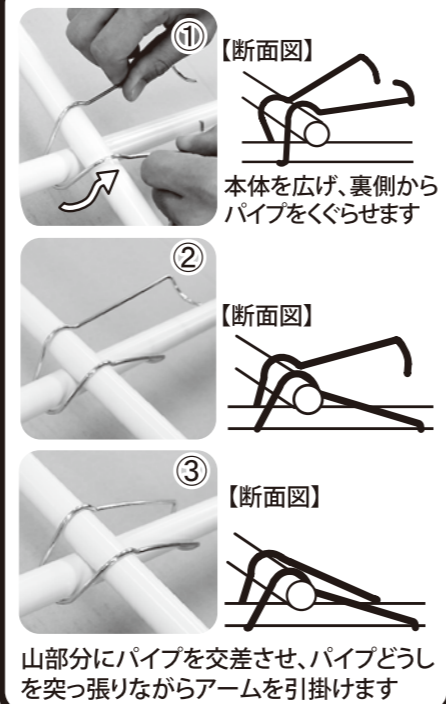
重要



らせんピンのフック部分に通す

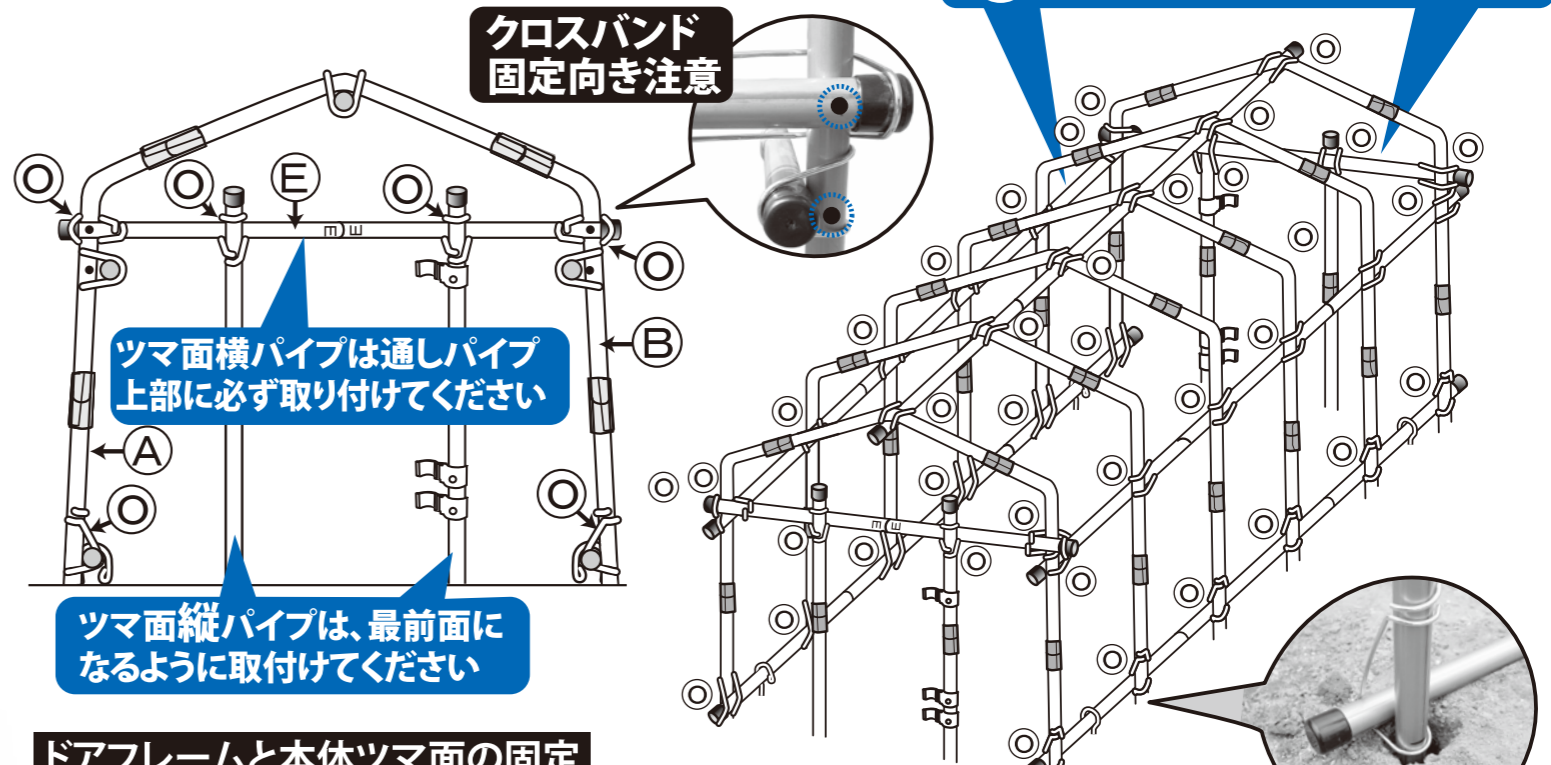


クロスバンド結束方法



次に、②で組み立てたツマ面横パイプと、らせんピンに通した地面側の通しパイプを◎クロスバンドで固定します。

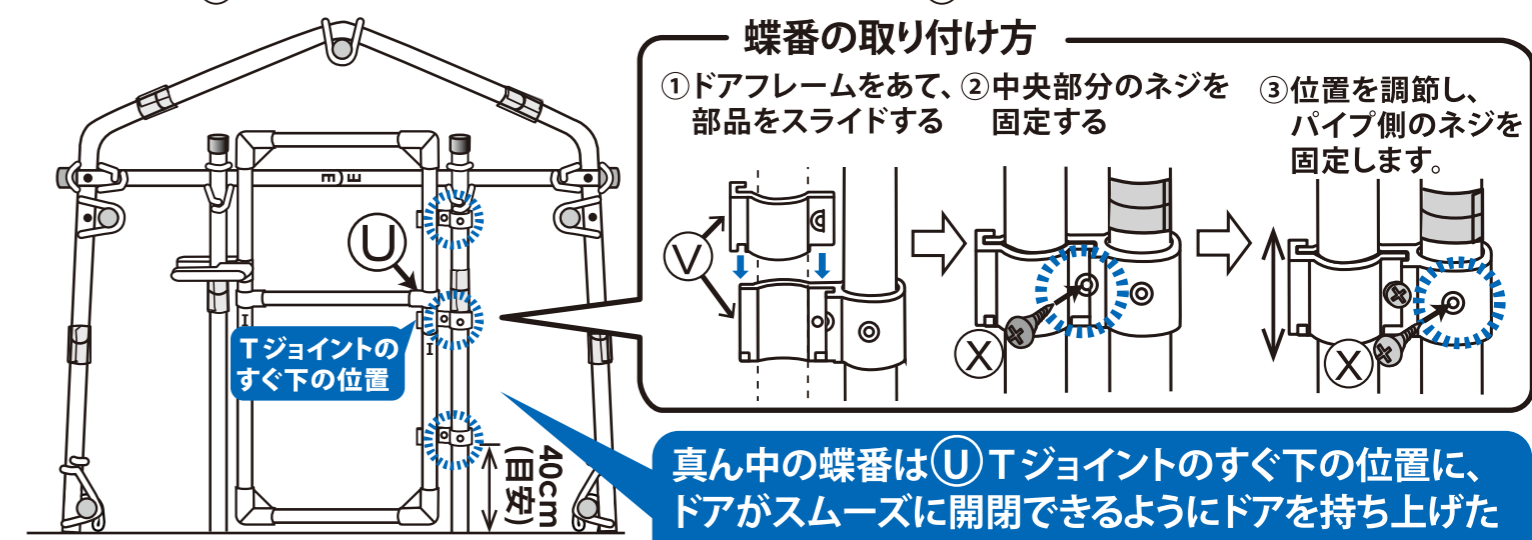
通しパイプとツマ面横パイプにYシールを貼らない事



ツマ面縦パイプは、最前面になるように取付けてください

ドアフレームと本体ツマ面の固定

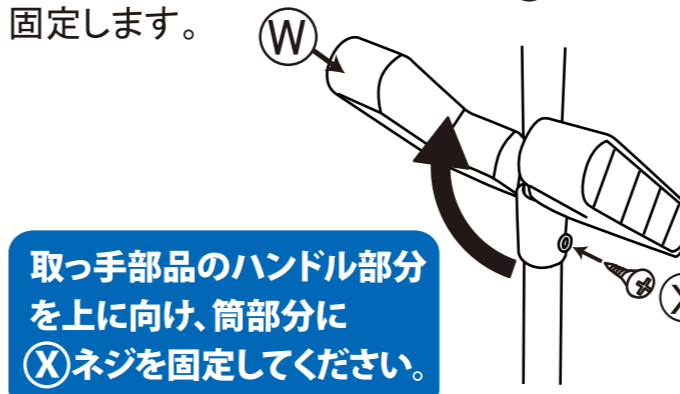
ドアフレームを、前側ツマ面と後側ツマ面の(V)蝶番部分にはめ合わせ、中央部分に(X)ネジを固定します。位置を調節した後パイプ側を(X)ネジで固定します。



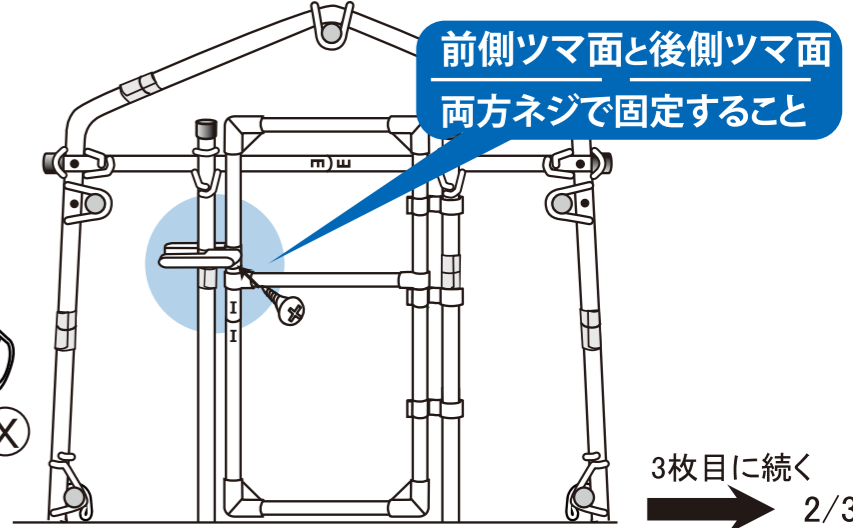
真ん中の蝶番は(U)Tジョイントのすぐ下の位置に、ドアがスムーズに開閉できるようにドアを持ち上げた状態で固定する

取っ手部品の取付け

(W)取っ手部品をツマ面(前後面)に向かって左側の縦パイプに合わせてから(X)ネジで固定します。

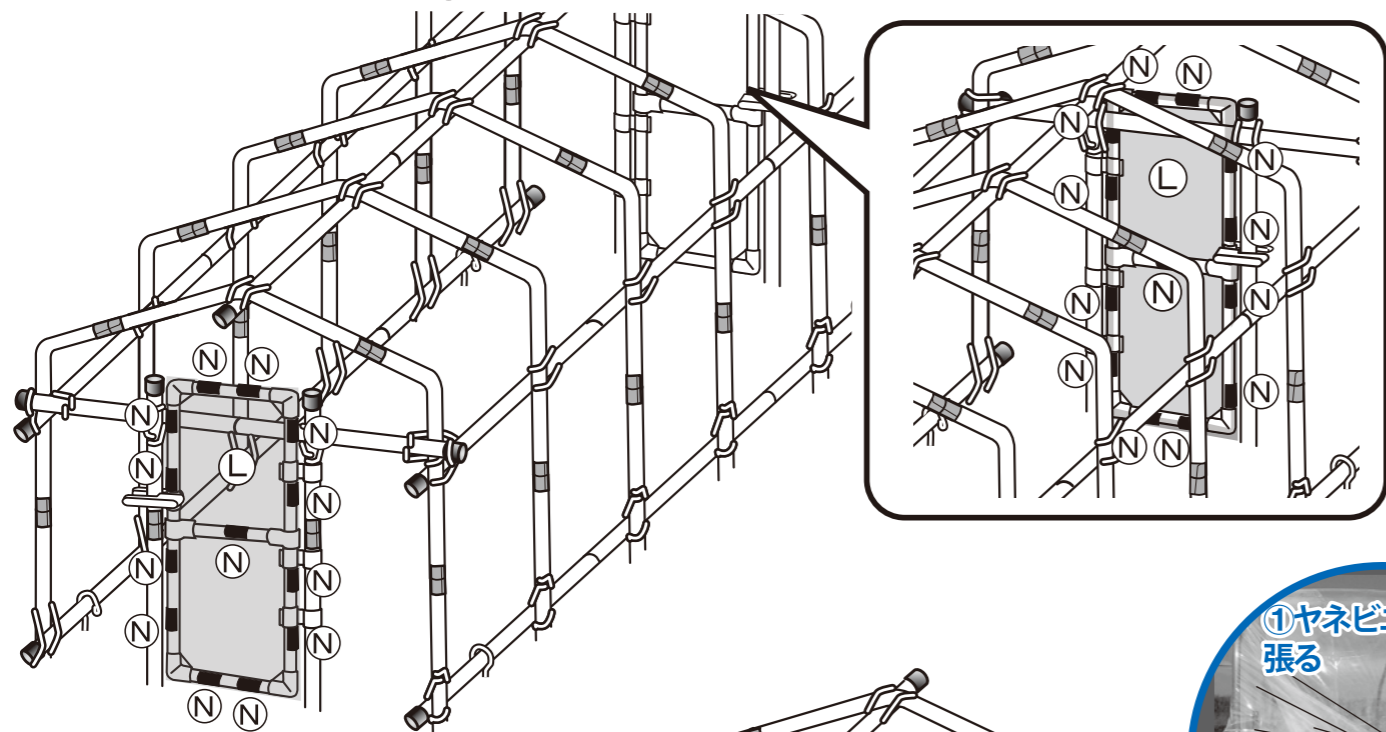


前側ツマ面と後側ツマ面両方ネジで固定すること



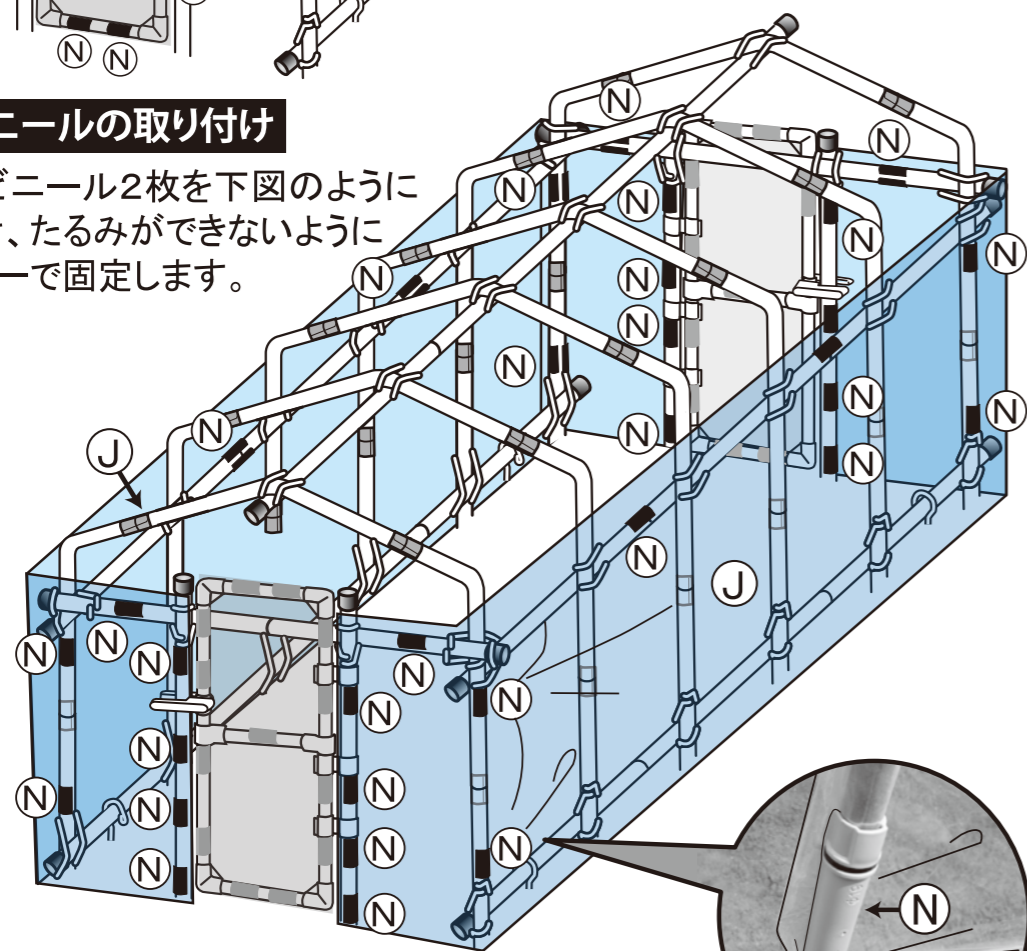
ドアビニールの取り付け

前ツマ面と後ツマ面のドアに①Lドア用ビニールを合わせ、①Nパッカーでしっかり固定します。



側面ビニールの取り付け

①J側面ビニール2枚を下図のように巻きつけ、たるみができないように①Nパッカーで固定します。



側面ビニールは長めに作られております。長い分は写真のようにまとめてパッカーで固定してください。

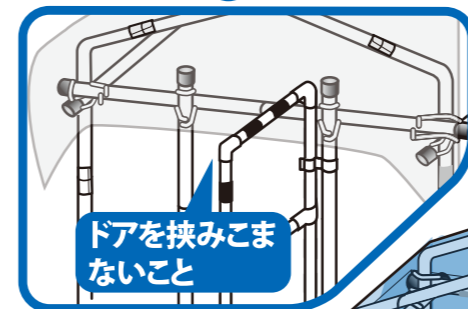
△ 取り扱い上の注意

- ・この商品は、菜園用の温室ハウスとして設計されています。それ以外でのご使用はお止めください。
- ・パイプに物を掛けたり、ぶらさがったりなど、必要以上の荷重をかけたりしないでください。
- ・地面が不安定なところに設置されますと、転倒する危険性がありますので、必ず脚部先端を40cm以上土中に埋め込んで安定が保てるようにしてからご使用ください。
- ・風の強い場所や強風が予想される時は、全てのビニールを取り外してください。
- ・火気の付近での使用はお止めください。
- ・積雪は、ビニールやパイプフレームの破損原因になりますので、降雪のある地域では、冬季間はビニールを取り外してください。
- ・フィルムなどは引っ掛かりなどで破れやすいため、無理に引っ張ったりしないでください。

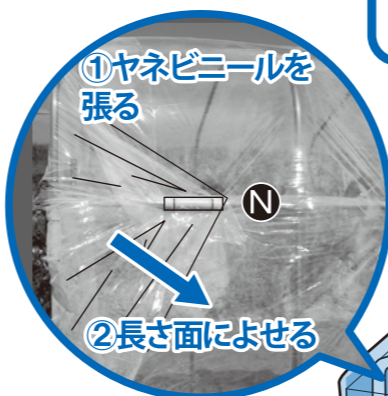
ヤネビニールの取り付け

まず、①Kヤネビニールのセンターラインをハウス中心に合わせ、始めに①N*位置に、次に①N位置に①Nパッカーでしっかり固定します。ビニールはたるまないようにしっかりと引っ張って固定し、余ったビニールを下図のようにカットします。

①Kヤネビニールを固定する際は、側面ビニール・ドアを挟み込まないようにして①Nパッカーを固定します



ドアを挟み込まないこと

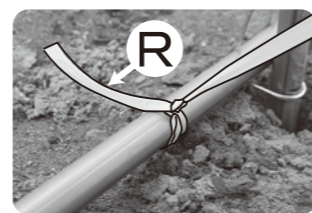


ヤネビニール取付け時の余ったビニールは、図のように引っ張りよせ、しっかりと固定する事

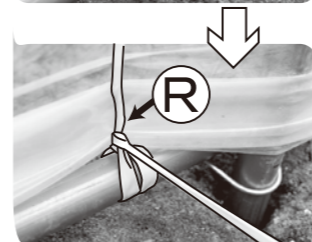
側面ビニール・ドアを挟み込まないようにしてパッカーを固定すること

ハウスバンドの取り付け

①Rハウスバンド5本を下図の様に巻き付けます。

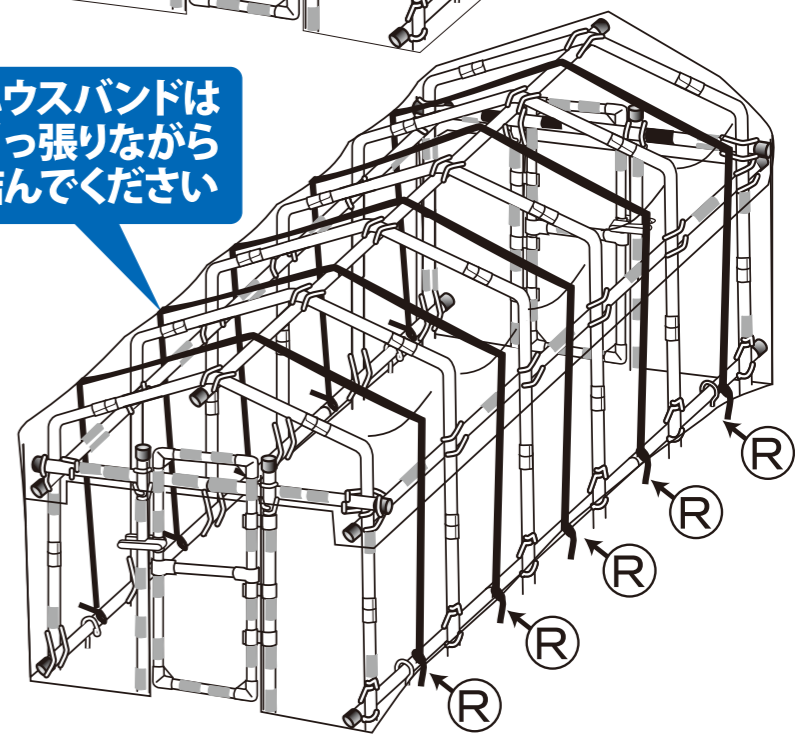


①地面側の通しパイプにハウスバンドを結びます。(丸結び2回)



②天井の通しパイプを押さえつけるように反対側の地面側通しパイプに結びます。(丸結び2回)

ハウスバンドは引っ張りながら結んでください



余った端の部分ははさみ等でカットしてください